

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-164665

(P2004-164665A)

(43) 公開日 平成16年6月10日(2004.6.10)

(51) Int.Cl.⁷

G06F 17/60

G06K 7/00

F I

G06F 17/60 310E

G06F 17/60 326

G06F 17/60 510

G06K 7/00 ZECU

テーマコード (参考)

5B072

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2004-543 (P2004-543)
 (22) 出願日 平成16年1月5日(2004.1.5)
 (62) 分割の表示 特願2000-64281 (P2000-64281)
 の分割
 原出願日 平成12年3月9日(2000.3.9)

(71) 出願人 596113122
 北川 高嗣
 東京都渋谷区広尾2丁目3番14号
 (74) 代理人 100083806
 弁理士 三好 秀和
 (74) 代理人 100068342
 弁理士 三好 保男
 (74) 代理人 100108914
 弁理士 鈴木 壯兵衛
 (72) 発明者 北川 高嗣
 東京都渋谷区広尾2丁目3番14号
 Fターム(参考) 5B072 CC21

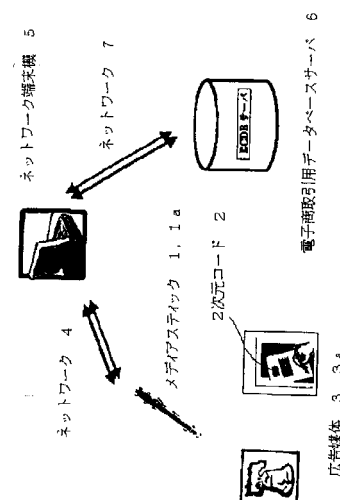
(54) 【発明の名称】 電子商取引用データベースサーバ

(57) 【要約】

【課題】 新聞、雑誌等の媒体上の情報等のパブリック情報源と電子商圏をシームレスにリンクするシステムに用いられる電子商取引用データベースサーバを提供する。

【解決手段】 通信ネットワーク7と、この通信ネットワーク7を介して互いに通信可能な電子商取引用データベースサーバ6とネットワーク端末機5とを備え、更に、サプライ側パブリック情報を含む二次元コードを読み取り、蓄積されたユーザ側プライベート情報及びサプライ側パブリック情報を編集統合し、ネットワーク端末機5と通信ネットワーク7を介して、電子商取引サーバと通信する携帯可能なデータ収集部1, 1aとを備えるシステムに用いられる電子商取引用データベースサーバ6であって、ネットワーク端末機5及び通信ネットワーク7を介して、編集統合された商取引情報を受信する手段と、編集統合された商取引情報を蓄積するデータベースとを備える。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信ネットワークと、該通信ネットワークを介して互いに通信可能な電子商取引用データベースサーバとネットワーク端末機とを備え、更に、サプライ側パブリック情報を含む二次元コードを読み取り、蓄積されたユーザ側プライベート情報及び前記サプライ側パブリック情報を編集統合し、前記ネットワーク端末機と前記通信ネットワークを介して、前記電子商取引サーバと通信する携帯可能なデータ収集部とを備えるシステムに用いられる電子商取引用データベースサーバであって、

前記ネットワーク端末機及び前記通信ネットワークを介して、編集統合された商取引情報を受信する手段と、

10

前記編集統合された商取引情報を蓄積するデータベース
とを備えることを特徴とする電子商取引用データベースサーバ。

【請求項 2】

前記ユーザ側プライベート情報は、氏名、住所、クレジット番号、Eメールアドレスのうち少なくとも一つであることを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引用データベースサーバ。

【請求項 3】

前記サプライ側パブリック情報は、商品関連情報及びネットワーク関連情報を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の電子商取引用データベースサーバ。

【請求項 4】

20

前記サプライ側パブリック情報は、情報獲得地の位置情報を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の電子商取引用データベースサーバ。

【請求項 5】

前記二次元コードは、広告媒体、商品、商品パッケージのうち少なくとも一つに添付又は印刷されることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の電子商取引用データベースサーバ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、電子商取引に対するビジネスモデルに関するものである。詳しくは、二次元コードを用いたモバイルメタデータ運用システムに用いられる電子商取引用データベースサーバに関するものである。 30

【背景技術】

【0002】

電子商取引において、サプライ側が提供する商品を、広告媒体を通じて、ユーザの購入アクションにつなげるためには、広告媒体から URL を入手し、Web 上で、目的の商品を探す方法が、一般的に行われている。即ちユーザが、取得したい商品を特定するためには、

1. アドレスを記憶したり、メモしたり、切り取ったりする；
2. その後（後日）パソコンの電源を入れ、ブラウザを立ち上げる；
3. ネットワークに接続する；
4. アドレスを取り出しブラウザに、URL を入力する；
5. 目的の商品のページを探す；
6. 商品の購入手続きをとる；
7. 課金の決済をする。

40

なる手順を必要としている。この手順は繁雑であるばかりでなく、商品を特定することが容易でない。又、サプライ側においても、提供する商品の取引成約への効率はよいとはいえない。

【0003】

バーコード及びその読取装置並びに関連するソフトウェアは、広く実用されている。二 50

次元コード及びその読取装置並びに関連するソフトウェアは、既に規格化され、商品化されている。又、GPS、URL及び課金決済等に関する技術手段も既に多様に実用されているが、モバイル型電子商取引において、新聞、ポスター、雑誌、折り込み広告などの広告媒体と電子商圏をシームレスにリンクするシステムは提案されていない。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明の目的は、モバイル型電子商取引において、新聞、雑誌、ポスター、折り込み広告などの媒体上の情報、商品又はサービスの情報及び一般印刷物などのパブリック情報源と電子商圏又は情報処理側をシームレスにリンクするシステムに用いられる電子商取引用データベースサーバを提供することにある。 10

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記目的を達成するため、本発明の特徴は、通信ネットワークと、この通信ネットワークを介して互いに通信可能な電子商取引用データベースサーバとネットワーク端末機とを備え、更に、サプライ側パブリック情報を含む二次元コードを読み取り、蓄積されたユーザ側プライベート情報及びサプライ側パブリック情報を編集統合し、ネットワーク端末機と通信ネットワークを介して、電子商取引サーバと通信する携帯可能なデータ収集部とを備えるシステムに用いられる電子商取引用データベースサーバであって、(イ)ネットワーク端末機及び通信ネットワークを介して、編集統合された商取引情報を受信する手段と、(ロ)編集統合された商取引情報を蓄積するデータベースとを備える電子商取引用データベースサーバであることを要旨とする。 20

【発明の効果】

【0006】

本発明のモバイルメタデータ運用システムに用いられる電子商取引用データベースサーバによれば、広告媒体上のみならず印刷物の紙面上又は商品上における商品又はサービス等の二次元コード化情報をメディアスティックでワンクリックし、ネットワークを通して前記二次元コード化情報をネットワーク端末機上に開示するように構成したので、ネットワーク端末機におけるキーボードの操作なく広告媒体から電子商取引のページまでシームレスに運用可能となった。本発明の電子商取引用データベースサーバを運用することによって、電子取引が、簡単に行われるばかりでなく、広告情報も自動的に回収されるので、マーケティング環境を的確に把握することができ、同時に広告の有効性の評価も容易となる。又、商品にサービス情報が組み込まれているので、本発明の電子商取引用データベースサーバを運用することによって、サービス対応が向上するばかりでなく、フィールドデータも自動的に収集でき、重要な経営資源として蓄積することができる。又、本発明の電子商取引用データベースサーバは、次に記載する効果を奏する。プリントポータルモデル、ストリートポータルモデル、プロダクトポータルモデル、レプリカポータル・モデル等のモバイルメタデータ運用の基本ビジネスモデルを具現できたばかりでなく、ブラウズサービス、トランザクションサービス、地理・時間情報連動サービス、マイポータルサービスも可能となった。 40

【発明を実施するための最良の形態】

【0007】

実施例を図面によって、説明する。

【0008】

(実施例1)

図1は、本発明の二次元コードを利用した電子商取引におけるモバイルメタデータ運用の概念図であり、図2は、本発明による二次元コードを利用した電子商取引におけるモバイルメタデータの運用システムフローチャートであり、図3は、本発明の二次元コードを利用した電子商取引におけるモバイルメタデータ運用のブロック図である。図1、図2、図3において、サプライ側パブリック情報22は、商品関連情報、マーケティング情報及 50

びネットワーク関連情報などよりなる。前記情報 2 2 は、二次元コード化され、各種メディア、ポスター、入力用ブックレット又は商品若しくは商品パッケージなどの媒体 2 3 に貼付又は印刷される。前記媒体 2 3 上のサプライ側パブリック情報 2 2 の二次元コード 2 は、メディアスティック 1 でワンクリックすることにより、読み取られ、メディアスティック 1 に登録されているユーザ側プライベート情報 2 1 と共に、ネットワーク 4 を介して、ネットワーク端末機 5 の Web 上の電子商取引のページに前記サプライ側パブリック情報 2 2 及びユーザ側プライベート情報 2 1 を開示する。前記電子商取引のページにおいて、電子商取引行為が完結される。即ち、前記媒体 2 3 から前記電子商取引のページまでの操作が、ネットワーク端末機 5 におけるキーボードを必要とせずシームレスに実施できる。

10

【0009】

メディアスティック 1 は、二次元コード読み取り部 1 1、コード変換部 1 2、メモリー部 1 3、情報変換部 1 4、コンピュータ用入力インターフェイス部 1 5 よりなる。二次元コード読み取り部 1 1 は、ユーザがワンクリックするなどの操作を行うことによって、媒体 2 3 に貼付又は印刷されているサプライ側パブリック情報 2 2 の二次元コード 2 を読み取る機能を有する。コード変換部 1 2 は、標準的な二次元コードをアスキーコード又はユニコードなどの文字コードに変換する機能を有する。メモリー部 1 3 は、ユーザ側プライベート情報 2 1 を登録、蓄積する機能及び変換されたパブリック情報 2 2 を蓄積する機能を有する。情報変換部 1 4 は、プライベート情報 2 1 及びパブリック情報 2 2 の編集統合及び構造化機能を有する。又、コンピュータ用入力インターフェイス部 1 5 は、ネットワ

20

【0010】

メディアスティック 1 は、携帯可能なペン又はスティック状の形態であり、又は伸縮自在の機構を有する。メディアスティックが伸縮自在の機構を有する形態の場合、街中に掲示されているポスター、電車など車内に掲示されているアクセス困難な広告などから情報を収集可能である。

【0011】

二次元コード化されたサプライ側パブリック情報及びメディアスティック 1 に内蔵されたユーザ側プライベート情報は、電子商取引に必要なメタデータであり、下記の情報を含む：

30

1. 対象サービス名・商品名と URL アドレスの組情報；
2. 情報獲得地の位置情報、情報獲得の時間情報；
3. 発注決済に必要な氏名、住所、クレジット番号、E メールアドレスなど。

【0012】

ユーザ側プライベート情報のシステムへの読み込みは、次の 2 通りの方法がある：

1. 予めメディアスティック内部に読み込んでおく方法；
2. 印刷シートから二次元コードを読み込む方法。

【0013】

商品又はサービス情報の獲得地の位置情報のシステムへの読み込みは、次の 2 通りの方法がある：

40

1. 予め埋め込んでおいた二次元コード位置情報を呼び出す方法；
2. メディアスティック 1 内部に D G P S (differential G P S) チップを内蔵し、自動で獲得する方法。

【0014】

前述の構成と機能により、ユーザは、その広告媒体 3、3 a からネットワーク 4、7 を介して、商品及びサービスの資料請求、予約、発注、課金、決済などの直接商取引行為を、ネットワーク端末機 5 上で行うことが可能となる。即ち、当該商取引に必要なデータのうち、サプライ側パブリック情報を二次元コード 2 に、ユーザ側プライベート情報をメディアスティック 1 に備えてあるので、ユーザがメディアスティック 1 で、二次元コード 2

50

をワンクリックするのみで、二次元コード2の情報を取得でき、メディアスティック1に内蔵のコンピュータ用入力インターフェイス部15及びネットワーク4を経由して、ネットワーク端末5のECDBサーバ6（電子商取引用データベースサーバ）に入力する。以上の手順により、従来通常の実施方法であるデータソースへの事前のアクセス及びキーボードからのコンピュータ入力の一切の操作を必要とせず、商取引を遂行できる。

【0015】

予約、発注、課金、決済などの商取引情報は、ネットワーク7を通じてECDBサーバ6のデータベース上に蓄積される。又、前記データベースにおいて顧客購買行動が連動処理される。

【0016】

ユーザ個人情報の発信にはメディアスティック1に個人情報専用ボタンなどパーミッション発行機能を設けることとする。

【0017】

情報伝達手段は、ワイヤレス系又はケーブル系である。本明細書では、ワイヤレス系は、無線通信回線であって、携帯電話、デジタルカメラ、フォトビュア、携帯情報端末など無線通信機能を持つ全てのモバイル端末を含むものとする。ケーブル系は、有線通信回線であって、パソコン、デジタルテレビ、ネットプリンタ、家庭用ゲーム機、固定電話など有線によるネットワーク接続された全ての端末を含むものとし、ネットワークと呼称する。

【0018】

（実施例2）

図4は、プリントポータルモデルを示す。情報源1は、サプライ側パブリック情報41であって、出版物、雑誌の広告、新聞の紙面、折り込み広告などの広告媒体に貼付又は印刷されている取引希望商品又はサービス情報及び掲載ページ並びにURL情報を有する。ユーザは、前記の情報の二次元コード2を、メディアスティック1でワンクリックする。その商品又はサービスに関する前記の情報は、ネットワーク4を通じて、ネットワーク端末機5のWeb上にプリントされる。本発明を運用することによって、前記広告媒体上の情報の取得自体が、プリントポータルを形成する。本明細書では、このビジネスモデルをプリントポータルモデルと呼称する。

【0019】

（実施例3）

図4は、ストリートポータルモデルを示す。情報源2は、サプライ側パブリック情報51であって、街のポスター、電車など車内の広告に貼付又は印刷されている取引希望商品又はサービス情報及び前記の取引希望商品又はサービスの掲載ページ並びにURL情報を有する。ユーザは前記情報の二次元コード2を、メディアスティック1aでワンクリックする。その商品又はサービスに関する前記情報は、ワイヤレス系機器例えば、携帯端末機又はケーブル系機器例えば自宅のネットワーク端末機5上にプリントされる。本発明を運用することによって、前記情報のプリント操作が、商品又はサービスへのダイレクトアクセスが可能となり、自社ポータルを形成する。本明細書では、このビジネスモデルをストリートポータルモデルと呼称する。

【0020】

（実施例4）

図4は、プロダクトポータルモデルを示す。情報源2は、サプライ側パブリック情報61であって、取引希望商品又はサービスの情報を有する。前記情報の二次元コードを商品又は商品パッケージそのものに貼付又は印刷する。ユーザは、この二次元コード2を、メディアスティック1でワンクリックするだけで、ユーザが商品を再発注するとき又はユーザが商品についてのサポートが必要なとき、ユーザサポートページに直結できる。本発明を運用においては、全ての商品が、その商品にとってのネットポータルとなる。本明細書では、このビジネスモデルをプロダクトポータルモデルという。

【0021】

10

20

30

40

50

マーケティング情報、広告効果についていえば、従来は、どの情報に基づいて、購買行動が開始されたか、不明の点が多かった。そして、購入者の商品に付属している返信葉書の回収で、判断する程度であった。本発明を運用することによって、商取引のみならず、購買行動情報も取得でき、マーケティングに関する情報もアクセス時に自動的に収集できる。その結果、広告の有効性の評価が容易になる。

【0022】

修理、保守などのユーザサポートについては、従来は、ユーザからの電話依頼に対応しているが、そのために要する人件費、設備などの経費が嵩むばかりでなく、対応に不十分なこともしばしば発生した。ユーザ側でも、問題発生時の連絡にも満足でない場合が多い。本発明によって、ユーザ側は、商品又は商品掲載ページにアクセスすることにより、ユーザサポートに関する情報をアクセスと同時に収集できる。又、サプライ側においても、ユーザのアクセス時にフィールドデータが自動的に収集できる。

10

【0023】

(実施例5)

図5は、レプリカページモデルを示す。取引希望商品又はサービスに対応するURLを含むサプライ側パブリック情報の二次元コード2を貼付又は印刷した新聞71、雑誌72、カタログ73等の紙面上の前記二次元コード2を、メディアスティック1でワンクリックする。紙面と同一の内容がネットワーク4を通してネットワーク端末機5のWebページ74に複製(レプリカ)される。ユーザは前記紙面上において情報の取捨選択、判断行為等の検討75を行い、前記Web上では、予約、発注などの取引行為、関連ページへのリンク作業76を行う。この紙面とWebとの組み合わせモデルは、紙面上のわかりやすさとWeb上での処理の容易性の優れた特性を利用しようとするものである。紙面は見易く、一覧性も高く、ページもめくり易く、Web上のみで行うより判断行為が迅速に行えるので、通信費の削減に効果的である。通信費が従量制の場合、このモデルの有効性は論をまたない。更に、通信費が定額制になっても有効である。商取引情報はネットワーク7を通じてECDBサーバ6において処理される。本明細書では、このビジネスモデルをレプリカページモデルという。

20

【0024】

このシステムを運用することによって派生する、各サービスの具体例を掲げる。

【0025】

(実施例6)

図6は、ブラウザサービス説明図である。職業別イエローページ81及び商品・サービス別イエローページ82及び書籍の83の各ページに印刷又は貼り付けされた二次元コードをメディアスティック1でワンクリックする。ユーザはネットワークを通じて、ネットワーク端末機5のWeb上で、直ちに必要な情報を取得できる。膨大なページからなる印刷物の任意のページに容易にアクセスすることができる。又、電話帳もワンクリックでダイヤル通話可能のシステムを構築可能である。本明細書では、このサービスをブラウザサービスと呼称する。

30

【0026】

(実施例7)

図7は、トランザクションサービス説明図である。カレンダー91、列車ダイヤ92、コンサート等座席93の情報の二次元コード2をメディアスティック1でワンクリックすれば、前記情報は、メディアスティック1の内部に保存されている情報と共にネットワーク4を介してネットワーク端末機5に表示され、予約手続きを実行することができる。即ち、前記二次元コード化された紙面から予約可能となる。又、二次元コード化されている操作メニューを介して前記情報を選択すれば、キーボードなしでWeb上で予約決済サービスが完結できる。キーボード不要なので携帯端末にも適用が容易である。本明細書では、このサービスをトランザクションサービスと呼称する。

40

【0027】

(実施例8)

50

図 8 は、地理・時間情報連動サービス説明図である。上記実施例に記載の二次元コード 2 の中にサービス側が位置情報 1 0 2 を入れておけば、商品又はサービス関連の地図情報をユーザに提供できるし、目的地までのナビゲーションが提供可能となる。又、GPS 受信チップをメディアスティックに組み込んでおけば、Differential GPS 情報 1 0 1 の入手が可能である。この形式は、カーナビゲーションシステムに応用したとき効果が著しい。具体的には、印刷された地図紙面（地図帳、広告、パンフレットなど全ての案内地図）に対応する位置情報の二次元コードを埋め込んでおけば、メディアスティック経由でカーナビ上の対応地図画面を、直ちに呼び出すことができる。即座に目的地設定ができ、住所や電話番号などを入力して設定している現状よりもはるかに便利になる。

【0028】

10

（実施例 9）

図 9 は、マイポータルサービス説明図である。図 10 は、マイポータルサービスにおけるシールを貼り付けた手帳の 1 ページを示す。図 9、図 10 において、E メールアドレス、本、音楽 CD、サーチエンジン、レストラン、ホテル、ライブハウス、映画館、ニュース等自分が日常的に利用する情報源 1 1 0 の二次元コード 1 1 2 を、前記情報のロゴ、サービス名、URL 等の情報 1 1 1 とともにシール 1 1 3 に出力し、前記シールを単葉の普通紙 1 1 4 又はスケッチブック又は手帳 1 1 5 などに貼り付ける。前記情報 1 1 2 の二次元コードをサムネール 1 1 6 出力し印刷 1 1 7 する方法もある。前記手帳 1 1 5 などは、日常持参しているので、ユーザは時と場所を選ばず前記シール 1 1 3 をメディアスティック 1 でワンクリックすることができるので、ユーザは如何なる端末機からでも情報源 1 1 0 にアクセス可能となる。シールそのものが、自己のポータルとなる。本明細書では、このサービスをマイポータルサービスと呼称する。

20

【図面の簡単な説明】

【0029】

【図 1】本発明による二次元コードを利用した電子商取引におけるモバイルメタデータの運用概念図である。

【図 2】本発明による二次元コードを利用した電子商取引におけるモバイルメタデータの運用システムフローチャートである。

【図 3】本発明による二次元コードを利用した電子商取引におけるモバイルメタデータの運用ブロック図である。

30

【図 4】本発明における、プリントポータルモデル、ストリートポータルモデル、プロダクトポータルモデル説明図である。

【図 5】本発明における、レプリカポータルモデル説明図である。

【図 6】本発明における、ブラウズサービス説明図である。

【図 7】本発明における、トランザクションサービス説明図である。

【図 8】本発明における、地理・時間情報連動サービス説明図である。

【図 9】本発明における、マイポータルサービス説明図である。

【図 10】マイポータルサービスにおけるシールを貼り付けた手帳の 1 ページを示す。

【符号の説明】

【0030】

40

1 メディアスティック

1 a 伸縮自在型メディアスティック

2 二次元コード

3 二次元コード付商品例を示す広告媒体

3 a 二次元コード付サービス例を示す広告媒体

4 情報伝達手段、ネットワーク

5 ネットワーク端末機

6 E C D B サーバ（電子商取引用データベースサーバ）

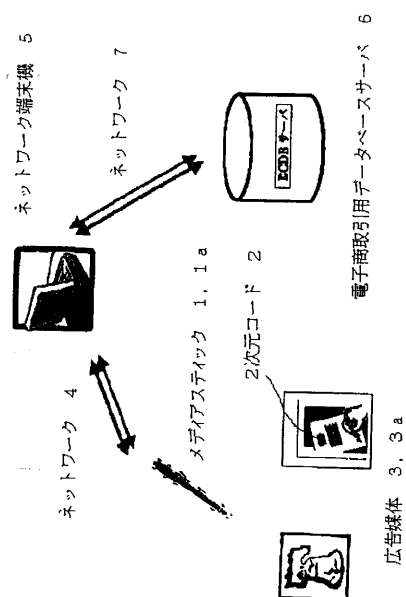
7 通信回線

1 1 二次元コード読み取り部

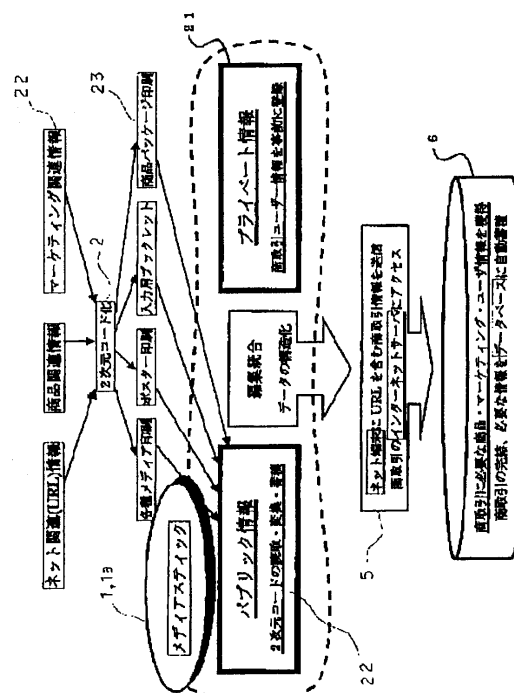
50

1 2	コード変換部	
1 3	メモリー部	
1 4	情報変換部	
1 5	コンピュータ用入力インターフェイス部	
2 1	ユーザ側プライベート情報	
2 2	サプライ側パブリック情報	
2 3	媒体	
4 1	情報源 1 (サプライ側パブリック情報)	
5 1	情報源	
2	(サプライ側パブリック情報)	10
6 1	情報源	
3	(サプライ側パブリック情報)	
7 1	新聞紙	
7 2	雑誌	
7 3	カタログ	
7 4	Web ページ	
7 5	検討	
7 6	商取引と関連ページへのリンク	
8 1	職業別イエローページ	
8 2	商品別イエローページ	20
8 3	書籍又は電話帳	
9 1	カレンダー	
9 2	列車ダイヤ	
9 3	座席表	
1 0 1	G P S	
1 0 2	サプライ側位置情報	
1 1 0	情報源	
1 1 1	情報源	
1 1 0	のサービス名、URL、ロゴなど	
1 1 2	情報源	30
1 1 0	の二次元コード	
1 1 3	シール	
1 1 4	紙に貼り付け	
1 1 5	手帳に貼り付け	
1 1 6	サムネール化	
1 1 7	印刷	

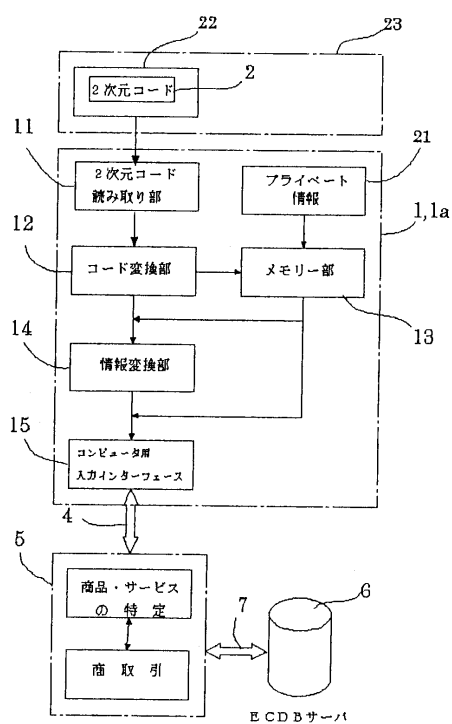
【図 1】



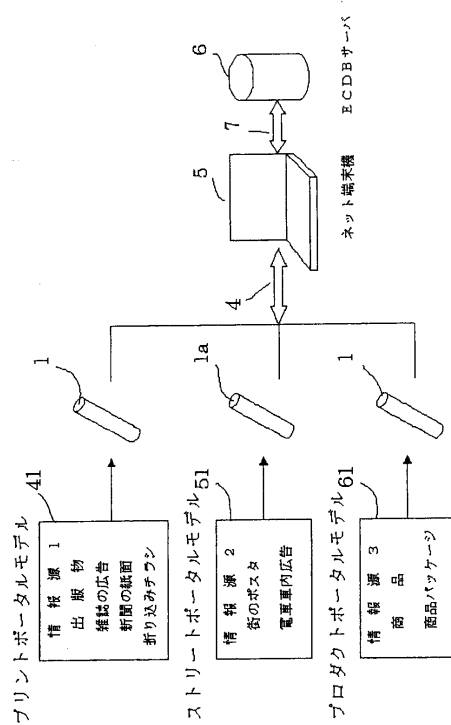
【図 2】



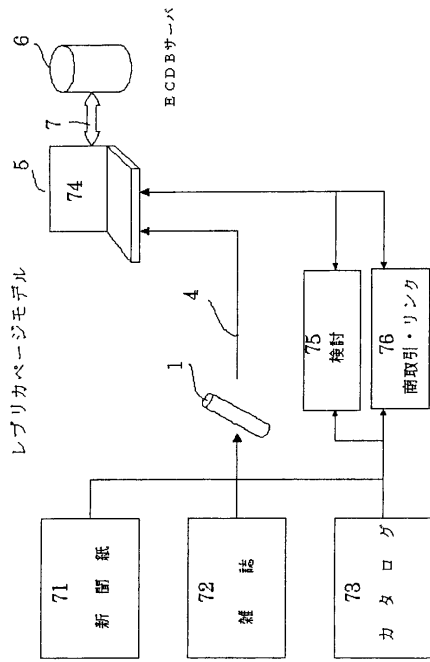
【図 3】



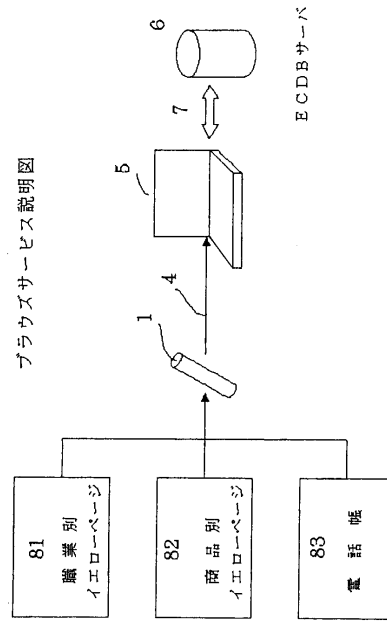
【 図 4 】



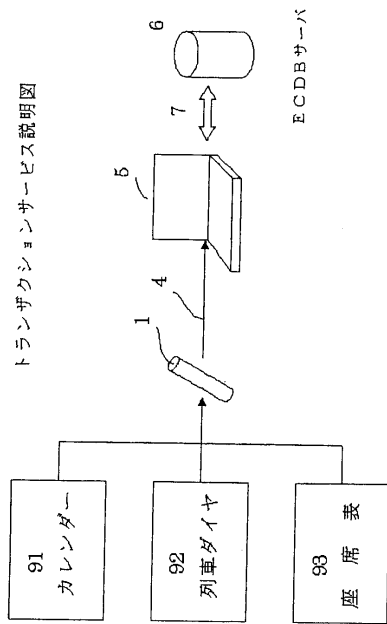
【図 5】



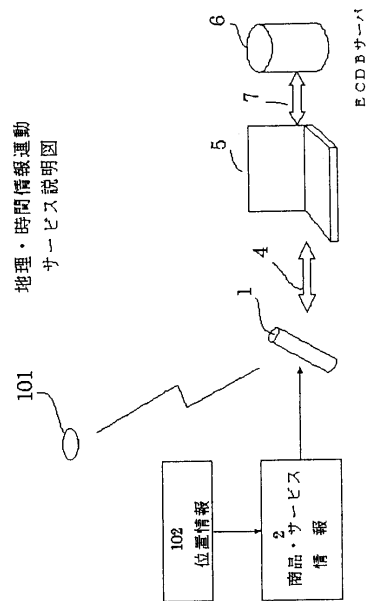
【図 6】



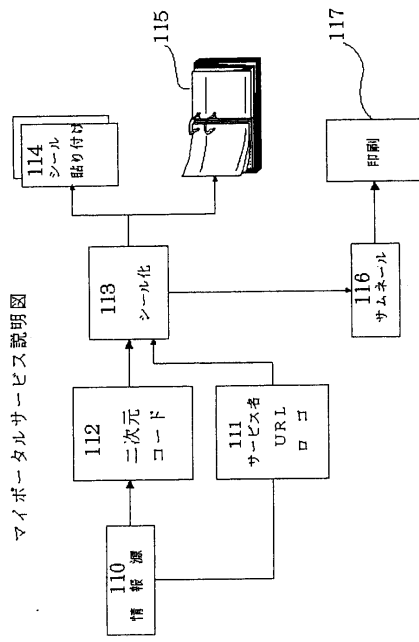
【図 7】



【図 8】



【図 9】



【図 10】

